

議事概要記録

開催日時	平成 29 年 2 月 25 日 (土) 12 : 00 ~ 13 : 45	開催場所	勤労福祉会館 プラザホープ 2 階 多目的ホール
会議種別	平成 28 年度 第 8 回理事会	議長	大石 博晃
		書記	神藤 洋次
出席者 <敬称略>	竹中 正人、大石 博晃、畑 忠良、木下 博之、神藤 洋次、田中 規仁 蓬台 克之、丸澤 佳子、栗林 伴有、稲垣 充也、久保 光史、湊 健、脇村 小津江 田原 靖子、山本 須美子、相根 弘史、瀧口 良重、17 名		
欠席者 <敬称略>		オブザーバー	
次 第			
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長報告 2. 第 8 回常務理事会報告 3. 事務局報告 4. 学術部報告 5. 経理部報告 6. 各種委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ データ標準化 ⑥ 会誌編集 ⑦ ホームページ ⑧ 会報 ⑨ 月例行事予定表 ⑩ 和歌山支部連盟 7. その他 <p style="margin-left: 2em;">和歌山県医学検査学会進捗報告</p> <p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 29 年度賛助会員募集について 		
決議事項 及び 継続事項	<p>定刻に、議長・大石副会長より開会宣言があった。 冒頭、竹中会長より挨拶があった。理事会終了後に、施設長連絡会議、精度管理報告会、和歌山学会等の行事があり、協力して欲しいと開会の挨拶があった。</p> <p style="text-align: center;">報告事項</p> <p>会長報告 日臨技関連</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 1 月 27 日 (金) 日臨技理事会 (参議員会館)、賀詞交換会に出席した。 また冒頭に伊達参議院議長が挨拶されたと報告があった。 ② 日臨技中四国支部臨床微生物部門研修会において赤字決算となり、補填することになったと報告があり、和臨技においても日臨技近畿支部研修会で血液研究班の事業があり計画した金額内で賄えるようにと注意があった。 		

③ 1月28日(土)日臨技全国幹事連絡会議(日臨技会館)があり、日臨技の重点事業があり、以下の事業の説明の報告があった。

(1) 公益目的事業

政府が進める「品質・精度管理に係る基準を定める根拠規定」に対応できる精度保証全般のシステム設計を目指し、精度保証準備室の立ち上げを検討する。

(2) 学術・職能支援事業

eラーニングを活用した自己学習支援システムの推進を図り、全国共通のコンテンツを展開し、自己キャリアアップを支援する。検体採取講習会は、臨床検査技師ライセンスの一部業務追加の指定講習会であることから既卒者全員の受講を目指して展開する。

(3) 渉外・組織強化事業日臨技主催

「初級・職能開発講習会(仮称)」を都道府県単位で開催する。
次世代リーダー育成研修会(都道府県技師会主催)開催に向けた支援をする。

④ 9月16日(土)-17日(日)検体採取講習会 和歌山技師会が担当で場所は大阪YMCA国際文化センターと報告があった。

⑤ 3月4日(土)平成28年度精度管理報告会が開催されると報告があった。

日臨技近畿支部関連

① 第57回近畿支部医学検査学会が開催されるに伴い協力して行くと報告があった。

② 第58回近畿支部医学検査学会の開催県は奈良県に決定し、以下の日程で行われると報告があった。

日時:平成30年11月30日(土)、12月1日(日)

会場:奈良春日野国際フォーラム 豊 I・RA・KA

和臨技関連として

① 2月15日(水)竹中会長が平成28年度医療従事功労者賞を受賞し贈呈式に大石副会長と出席して受賞したと報告があった。

② 2月26日(日)第37回和歌山県医学検査学会が開催されるので協力して行くと報告があった。

他団体関連として

① 1月25日(水)県病院協会学術大会企画運営会議があり大石副会長が代理出席。今回の大会テーマは「地域医療包括システムに向けての取り組み」でシンポジウムの担当は無いので一般発表で参加する方向と報告があった。

② 3月26日(日)奈良県技師会創立60周年・法人設立30周年記念式典に出席すると報告があった。

久保理事より日臨技の精度管理事業の今後の方向性についての質問があり、会長よりまだ具体的な内容は決まっていないと回答があった。

第7回常務理事会報告

① 血液検査班症例ライブラリの患者情報使用申請書については学術部であると報告した。

② 平成29年度賛助会員募集についてはこの後の事務局で行うと報告した。

- ③ 平成29年度和臨技オリエンテーションについてはこの後の事務局で行うと報告した。

事務局報告

- ① 1月30日（月）臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会事業について認定認知症療育検査技師（日赤和歌山医療センター則藤技師）が4月8～9日に鳥取県で開催の講習会Aに参加し、その後、和歌山県内で講師として講習会Bを開催する予定と報告した。
- ② 1月30日（月）平成28年度感染対策講習会の伝達講習は微生物班と合同開催すると報告した。
- ③ 2月1日（水）平成29年度 Werfern 血液凝固セミナー in wakayama 2017に後援依頼回答書を送付したと報告した。
- ④ 2月1日（水）病棟業務実施施設調査についてアンケートについて協力要請した。
- ⑤ 2月10日（金）第24回近畿臨床工学会に後援依頼回答書を送付したと報告した。
- ⑥ 2月15日（水）ピンクリボン紀南2017に後援依頼回答書を送付したと報告した。
- ⑦ 平成29年度岡山県臨床検査技師会定時総会特別講演の講師として玉置前会長が高知に続いて招聘されることを報告した。
- ⑧ 平成29年度和臨技オリエンテーション開催について平成29年4月22日（土）済生会和歌山病院 多目的ホールで行うと報告した。
- ⑨ 平成29年度定期総会について平成29年6月3日（土）済生会和歌山病院 多目的ホールで行うと報告した。また特別講演について日臨技近畿支部 竹浦 久司支部長に検査説明、検体採取、認知症、在宅検査、病棟業務等々の講演をして頂くと報告した。
- ⑩ 平成29年度和臨技永年勤続表彰者について
新宮市立医療センター 遠山 豊克様
新宮市立医療センター 田原 靖子様 以上の方々を推薦し承認された。

会長より認知症対応力向上講習会事業について日臨技が強く推進している事業の一つであり和臨技としても協力して行くと報告があった。

学術部報告

- ① 平成29年1月28日（日）に新橋ビルで、学術部班長班員会議、精度管理委員会、コミュニケーション委員会の同時開催を行ったと報告があった。
- ② 平成29年度和臨技オリエンテーションで行う学術ミニレクチャーは生物化学分析班と微生物班が行うと報告があった。
- ③ 平成28年度和歌山県臨床検査技師会精度管理調査合同報告会参加の要請があった。
- ④ 前回の理事会で常務理事会に一任事項であった、一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会 共催 協賛 後援内規案について、第8回常務理事会において承認されたと報告があった。
- ⑤ 前回の理事会で常務理事会に一任事項であった、血液検査班症例ライブラリ 患者情報使用申請書にかかる患者情報使用申請書運用について、第8回常務理事会において承認されたと報告があった。

表彰委員会

会長賞選考について審議結果より

演題名「石綿健康被害救済制度と石綿小体計測の現状について」

和歌山労災病院 田中 真理 技師の推薦があり承認した。

コミュニケーション事業

今回の企画としてバーベキュー＋ぶどう狩りを予定していると報告があった。

経理部報告

平成 28 年度の各事業が終了したものより、報告書と決算書の早期提出の要請があった。

各種委員会報告

公益事業活動

特になし

定款・渉外

特になし

災害対策委員会

特になし

精度管理

- ① 和臨技精度管理事業の進捗状況で 3 月上旬に参加証と共に最終報告書を CD に各施設に配布予定と報告があった。
- ② 次年度の精度管理事業スケジュールの報告があった。
- ③ 精度管理参加書と報告書は CD を配布しているが、来年度より報告書は和臨技ホームページからダウンロードする事で承認された。

データ標準化

特になし

会誌編集

各施設への配布は 3 月中旬を予定していると報告があった。

ホームページ

第 37 回和歌山県医学検査学会でメーリングリスト登録ブースを設けて、参加者を募る予定と報告があった。

現在、メーリングリストは無料サーバーを使用しているが、セキュリティーの充実したサーバーに変更したほうがいいのではないかと意見が出たが継続審議となった。

会報

2017 年 5 月に発行予定と報告があった。

月例行事予定表

2017 年 7 月より会員に対して月間行事予定表をメーリングリストで配布すると提案があり承認された。

賛助会員には専用のメーリングリストを作成し月間行事予定表を配布すると提案があり承認された。
会員に周知する資料は、毎月 20 日までに湊理事まで提出することで、月間行事予定表に組み込んで配信すると決定した。

日本臨床検査技師連盟 和歌山県支部
連盟の今後の活動について報告があった。

第 37 回和歌山県医学検査学会
2 月 26 日（日）に開催される第 37 回和歌山県医学検査学会の協力要請があった。

平成 29 年度和歌山県医学検査学会について
2 月 25 日（日）に開催される第 38 回和歌山県医学検査学会の概要報告があった。

2016 年 12 月 6 日（火）に開催された、第 12 回日本医療マネジメント和歌山学会の報告があった。

審議事項

平成 29 年度賛助会員募集について
今年度より、賛助会費と機関紙 会誌「和臨技」の広告掲載費を含む形で会費は 4 万円
で募集を行うと提案し承認された。また和歌山県医学検査学会広告募集は学会主催
者が行うことを提案し承認された。

ホームページ画面について
以下のように整理することで承認された。
① 議事録の掲載年数は 1 年間
② 県内施設案内は廃止
③ 会報は 1 報のみ掲載
④ 各表彰の選考答申書の掲載
⑤ 他団体の案内は編集者の判断で掲載・削除する。
⑥ 精度管理事業（報告書）の掲載は 1 年間

発送物の送付方法と送り先住所の管理について
月間行事予定表がメール配信することで、今まで一緒に発送していた配布物を今後
どのように発送して行くかと、発送物のリストアップ、発送先住所の管理方法など
継続審議となった。

記録作成	平成 29 年 3 月 4 日	氏 名	神藤 洋次	提 出	平成 29 年 3 月 6 日
------	-----------------	-----	-------	-----	-----------------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可